

手に取ってもらいやすい
商品のポイント

出荷会員約2,800人で、全国のJAファーマーズマーケットでも有数の売上高を誇る愛媛県今治市のJAおちいまばり「さいさいきて屋」。JA営農販売部直販課の吉田敏彦課長は、同じ品目の中から手に取ってもらえる商品の共通点を①鮮度の良さ②中身に合った袋の大きさ③分かりやすさだといいます。

農産物を入れるビニール袋は、大き過ぎると封をしたときにしわが寄り、中身が見えにくくな

ります。一方で小さ過ぎると、葉物の場合のみ出た部分が折れて傷んでしまいます。

「分かりやすさ」は商品の「売り」を強調することです。品目名や品種を示すシールや、味・香りやこだわり、調理法などを紹介する店内広告(POP)の活用を挙げます。鮮度と旬を重視する客が多い直売所では、「今が旬」と書いたPOPを同梱(どうこん)すると手に取ってもらいやすいといいます。

中身に合った袋のサイズ

✖ 大き過ぎる
袋の場合はしわが寄り、中身が見えにくくなる。箱の場合は運送中に荷物がずれ、傷みの原因にも

✖ 小さ過ぎる
袋の場合、入りきらなかった部分が折れるなど品質低下の原因に

見やすい値段の位置



商品の「売り」が分かりやすい

POP: 栽培のこだわりや、味・香り、調理法などを紹介

シール: 品目・品種名・産地・生産者名などの目印に

(日本農業新聞 2022年4月22日)

農業技術ピックアップ

ゴマの生産拡大を目指して

トリフルラリン乳剤の「ゴマ」への除草剤登録

県内ではゴマの作付け拡大が進んでいますが、マイナー作物であるため除草剤の登録がなく、生産現場において雑草対策が課題となっています。そこで、他作物で除草剤登録のあるトリフルラリン乳剤(商品名:トレファノサイド乳剤)の効果及びゴマへの葉害について調査しました。

本剤をゴマの播種後に処理した結果、メヒシバやイヌビエ、オヒシバ等のイネ科雑草に対して高い除草効果が認められ、無処

理区と比較して生育や収量の向上が見られました。一方、一年生非イネ科雑草においては、タカサブロウやオオイヌタデに対して除

写真 ゴマ開花期のトリフルラリン乳剤による除草効果



無処理区



処理区

草効果が認められましたが、エノキグサやヒユ科雑草に対しては十分な効果が得られませんでした。なお、ゴマの第一本葉に縮葉症状が発生することがありましたが、その後の生育や収量への影響は認められませんでした。

これらの試験結果をもとに、令和2年度にトリフルラリン乳剤が「ゴマ」に適用拡大登録されまし

た。使用方法は、播種後～出芽前に、10a当たり本剤200ml(水100L希釈)を土壌全面へ散布します。ゴマ一作における本剤の使用回数は1回までとなります。なお、ツクサ科やカヤツリグサ科、キク科、アブラナ科等の一部草種は適用雑草から除外されているため、それらが発生する圃場では中耕培土等を組み合わせた体系除草が必要となります。

お問い合わせ先

生産技術研究室 農産研究課
☎0598-42-6359
中央農業改良普及センター
☎0598-42-6323

▼このコーナーは、三重県農業研究所の「研究成果情報」に基づき制作し、県内に広く研究成果を紹介します。

農業を営むすべての方に

農業経営資金

農業者の皆さまを応援するため
JAバンク利子補給制度で金利負担を軽減します。

【取扱期間】2022年1月1日～2023年3月31日

詳しくはお近くのJAバンクまでお問い合わせください。

JAバンク 三重県下JA/JA三重信連

トラクター・ドローン
などの農業機械購入

生産管理システム
などの先進技術導入

農地購入

農業運転資金

栽培用ハウス
・畜舎建設

その他農業経営に
必要な資金

農業経営に必要な資金として
幅広～く
ご利用いただけます

当初3年
最大
年
1%

利子補給